

インテルが取引開始前に25%安、アマゾンも7%安 ナスダック100先物は2%超下落

データ基準: 2026年10月30日 午前5時36分（米東部時間）時点（先物はロイターの午前4時04分時点、
取引開始前の値動きはロイター、10月29日の指数終値はAP通信の確定値）

要点

1. AI投資による現金流出が大手ハイテック3社目に及び、取引開始前にインテルは25%、アマゾンは7.2%下落しました。
2. ナスダック100先物は2.16%安、S&P500先物は1%安となる一方、ダウ先物はほぼ横ばいでした。
3. 次の注目：午前8時30分の雇用コスト指数、エクソンとシェブロン決算、ナスダックの終値と26,184.72の比較です。

今日の主要ニュース

木曜日にアルファベットを急落させたAI投資への不安は、夜間にさらに2社の巨大企業に広がりました。今回はその負担がキャッシュフローに表れています。インテルは今年の現金流出を警告し、取引開始前に25%下落しました。アマゾンは四半期の設備投資が773億ドルに達してフリーキャッシュフローが大きくマイナスとなり、7.2%下落しました（ロイター）。下げがこのまま続けば、2社で約3,000億ドルの時価総額が失われる計算です。ナスダック100先物は2.16%下落した一方、ダウ先物はほとんど動かず、木曜日の終値に表れたAIへの投資企業とそれ以外の企業の分断が再び見られました。2つ目の圧力は原油です。フーシ派によるサウジのエネルギー施設への攻撃を受け、ブレントは116ドル近くまで上昇しました。2人の当局者が利上げに票を投じてから2日後で、FRBにとってのインフレ面の問題は消えていません。午前8時30分の雇用コスト指数がその最初の試金石になります。

-25%

インテル（取引開始前）

10～12月期の売上高見通し150億～
160億ドル、LSEG予想は170.7億ドル

-2.16%

ナスダック100先物（午前4時04分）

ダウ先物は-0.05%

\$77.3B

アマゾンの7～9月期設備投資

1年前は351億ドル

今日のポイント

投資家が売っているのはAI需要ではなく現金流出

アルファベット、アマゾン、インテルに共通するのは需要の弱さではありません。アマゾンのAWSは39%増の460億ドルとLSEG予想の456.1億ドルを上回り、インテルの7～9月期売上高も21%増えました。変わったのは、設備の増強にどれだけの現金が使われるかです。アマゾンの四半期の有形固定資産の購入額は1年前の2倍超となり、

来年も支出が再び増えると示唆しました（ロイター）。インテルは現金流出の警告について、パソコン市場の弱さ、工場の生産のボトルネック、大規模な生産能力投資を理由に挙げました。

売りは半導体のサプライチェーン全体に広がっています。取引開始前にAMDは7%、ブロードコムは約4%、エヌビディアは2.5%下落しました（ロイター）。

ブルームバーグがAI投資の資金調達への不安の深まりを伝える中、夜間にはアジアの半導体株も下落し、AP通信によるとソウルではサムスン電子とSKハイニックスがともに値下がりしました。

WMRデータ：本日を前に、アマゾン52週高値を14.2%、アルファベットは29.4%下回っていた一方、エヌビディアは6カ月で7.3%上昇したままでした。投資家が「供給企業の売上高は、買い手が今や正当化を迫られている支出に依存している」と判断すれば、半導体株の下げ余地が大きいのはこの差のためです。[アマゾンと半導体モニター](#)をご覧ください。

まとめ：支出に見合う需要を示したマイクロソフトとメタが再び持ちこたえるかに注目です。木曜日は持ちこたえました（メタ+1.96%、マイクロソフト-0.16%）。

利用者数の警告でソーシャルメディア株が5分の1を失う

レディットは、スティーブ・ハフマンCEOが10～12月期の1日当たりの総ユニーク訪問者数が10%台前半の割合で減る可能性があるとして警告し、取引開始前に21.1%下落しました（ロイター）。7～9月期の売上高が53%増の8億9,500万ドルだったことは、この警告に覆い隠されました。広告事業にとって、ログインしていない訪問者の減少は販売できる表示回数の減少を意味するため、この見通しは成長シナリオを直撃します。トゥイリオとロブボックスも時間外で目立って動いた銘柄でした（CNBC）。

バイナンスのハッキングでビットコインが7万8,000ドルを割り込む

木曜日の午後4時24分（米東部時間）

からハッカーがバイナンスのホットウォレット2つから資産を流出させ、

午前6時ごろまでにビットコインは77,335ドル（-3.56%）、イーサは2,222.77ドル（-4.43%）

に下落しました（CoinDesk）。バイナンスは出金を停止し、

流出は止まったとして全損失を補償すると表明しました。

テザーやサークルなどの協力で約30億ドルが凍結されています。ブルームバーグは、

ビットコインの下落をハッキングと株安の両方に結び付けました。

ストラテジーは過去最高の四半期利益とCFOの辞任を発表し、取引開始前に6.4%下落しました（CoinDesk）。

WMRデータ：木曜日の終値時点で、ビットコインはすでに30日間で3.92%、1年前の水準から27.0%下回っており、ハッキングは回復していない市場を直撃しました。詳しくは[暗号資産](#)をご覧ください。

100ドルを超える原油がFRBを利上げか据え置きかの状態に留める

フーシ派がラス・タヌラを含むサウジの施設を標的にしたと表明し、

イランの革命防衛隊がタンカー3隻が機雷に触れたと伝えたことで、

WTIは夜間に1.37ドル上昇して103.37ドルとなりました（ロイター）。WTIは10月に14%

上昇する勢いです。FRBは水曜日に政策金利を3.75%～4.00%に据え置きましたが、リサ・

クック氏とベス・ハマック氏は利上げを主張して反対票を投じました（FRB）。

エネルギー価格の上昇はこの議論に直結します。**WMRデータ**：10年債利回りは木曜日に4.99%で終え、6カ月で0.60ポイント上昇しました。[マーケット・パルス](#)をご覧ください。

取引開始前の動き

先物（午前4時04分）	変化
S&P500 Eミニ	-77.5ポイント（-1%）
ナスダック100 Eミニ	-640ポイント（-2.16%）
ダウ Eミニ	-25ポイント（-0.05%）

取引開始前に動いた銘柄	値動き	理由
インテル（INTC）	-25%	現金流出を警告、10～12月期の売上高見通しが予想を下回る
レディット（RDDT）	-21.1%	10～12月期の1日当たり訪問者数が10%台前半減る可能性を警告
アマゾン（AMZN）	-7.2%	7～9月期の現金流出、来年も設備投資が増加へ
AMD（AMD）	-7%	インテルの見通しを受けた半導体株売り
ストラテジー（MSTR）	-6.4%	バイナンスのハッキングでビットコイン安、CFOが辞任
ブロードコム（AVGO）	-4%	インテルの見通しを受けた半導体株売り

値動きは遅くとも午前5時36分時点（ロイター、ストラテジーはCoinDesk）。エクソンモービル、シェブロン、アッヴィ、リジェネロンは取引開始前に決算を発表します。その結果と通常取引での反応は夕方のレポートで扱います。

前回の注目点と結果

前回注目した点	実際の結果	市場の反応
日銀の政策決定。予想は1.25%で据え置き	1.25%で据え置き（的中）	AI関連の売りで日本の半導体株はそれでも下落
インテルの時間外の下げが続くか	下げが拡大し、取引開始前に25%安	取引開始前にAMD -7%、エヌビディア -2.5%
アマゾンが下げの一部を取り戻すか	戻らず、取引開始前に7.2%安	ナスダック100先物 -2.16%

本日の未判定の予想（インテルとアマゾンが木曜日の終値を下回って終える、ナスダック総合指数が26,184.72を下回って終える）は、引け後に[的中記録](#)で判定します。

次の注目点

時刻（米東部時間）	イベント
午前8時30分	7～9月期の雇用コスト指数（BLS）。4～6月期の報酬は0.9%上昇

時刻（米東部時間）	イベント
午前9時30分	エクソンモービルの決算説明会。インテルとアマゾンが急落後に取引開始
午前9時45分	10月のシカゴPMI
11/2（月）引け後	アップルの2026年度7～9月期決算
11/3（火）	米中間選挙。午前10時にJOLTS、引け後にAMDが決算発表
11/6（金）午前8時30分	10月の雇用統計（BLS）

条件別シナリオ

- もし雇用コスト指数が4～6月期の0.9%のペースを上回れば → 確認すること：2年債利回りと、利上げを求める2票の反対票を受けて12月利上げの織り込みが高まるか
- もし取引開始後も半導体株の下落が続けば → 確認すること：
エヌビディアとブロードコムが木曜日の終値を割り込むか、売りがインテルとAMDにとどまるか
- もしバイナンスが約45時間とした見通しより早く出金を再開すれば → 確認すること：
ビットコインの反発と、コインベースとストラテジーの株価

予測ではなく、結果に応じて確認すべき点の整理です。

本日の予想（結果が出る前到的中記録に登録）：

S&P500が10月30日に木曜日の7,720.39を下回って終える、

AMDが10月30日に木曜日の566.42ドルを下回って終える。

マーケットデータ

終値（10/29）

指数	終値	前日比
S&P500	7,720.39	-23.59 (-0.30%)
ダウ工業株30種平均	52,342.56	-132.54 (-0.25%)
ナスダック総合指数	26,184.72	-365.13 (-1.38%)
ラッセル2000	2,859.22	+28.71 (+1.01%)

AP通信が報じた確定終値です。木曜日の夕方のレポートで使ったロイターの速報値を置き換えます。

夜間の動き

市場	水準	変化
10年債利回り（午前4時08分）	4.93%	ほぼ変わらず
WTI原油（10月29日の清算値）	\$102.00	-0.76%
WTI原油（夜間）	\$103.37	+1.34%

市場	水準	変化
ブレント、12月限（夜間）	\$116.08	+1.04%
金、スポット（午前4時08分）	\$3,978.24	-1.1%

ブレントの12月限は本日が最終取引日です。夜間の原油価格はロイターの午後11時23分時点、利回りと金はブルームバーグのマーケット・ラップによります。

大手ハイテクと半導体（10/29終値）

銘柄	終値	前日比
メタ（META）	\$624.52	+1.96%
アップル（AAPL）	\$348.91	+1.48%
マイクロソフト（MSFT）	\$530.14	-0.16%
エヌビディア（NVDA）	\$213.66	-0.80%
AMD（AMD）	\$566.42	-2.08%
インテル（INTC）	\$92.07	-3.62%
アマゾン（AMZN）	\$243.79	-4.25%
アルファベット（GOOGL）	\$283.82	-12.64%

木曜日の引け後の決算

企業	結果	見通し
アマゾン（AMZN） 7～9月期	純売上高2,019億ドル（+12%）、AWS 460億ドル（+39%）、 設備投資773億ドル	10～12月期の売上高2,400億～2,470億ドル、 中央値はLSEG予想の2,445.1億ドルを下回る
スターバックス （SBUX） 2026年度7～9月期	売上高91.4億ドル（-4.5%）、 既存店売上高は世界+7.2%・米国 +7.7%、非GAAP EPS 0.80ドル	2027年度の非GAAP EPS 3.15～3.25ドル、 北米の既存店売上高は約+4%
コインベース （COIN） 7～9月期	売上高12.2億ドル（-35%）、 純利益7億1,870万ドル、 希薄化後EPS 2.51ドル	10～12月期のサブスクリプション・ サービス売上高5億5,000万～6億3,000万ドル

結果は各社の発表資料とSEC提出書類によります。
インテルとレディットの数字は木曜日の夕方のレポートとニュースにあります。

暗号資産（午前6時ごろ）

銘柄	価格	24時間
ビットコイン	\$77,335	-3.56%
イーサ	\$2,222.77	-4.43%

銘柄	価格	24時間
ソラナ	\$96.38	-4.11%
XRP	\$1.25	-3.64%

企業ニュース

- **マーベル (MRVL) / ルメンタム (LITE)**：ロイターはブルームバーグに続き、マーベルが約830億ドルと評価されるルメンタムの買収に向けて詰めの協議をしていると報じました。両社とも合意を確認していません。
- **ドアダッシュ (DASH) / インスタカート (CART)**：WSJとロイターが約170億ドル規模の取引に関する協議を報じました。
- **マイクロソフト (MSFT)**：木曜日に社債発行で250億ドルを調達しました（ロイター）。
- **サンディスク (SNDK)**：1株を8株にする株式分割を発表しました。分割調整後の取引は11月20日に始まる予定です（SEC提出書類）。
- **ストラテジー (MSTR)**：アンドリュー・カンCFOが11月5日付で辞任します。同社は848,517ビットコインを保有しています（CoinDesk）。

アジアの半導体メーカー

AI投資への懸念がアジアに広がり、金曜日にはソウルでサムスン電子とSKハイニックスがともに下落し（AP通信）、ブルームバーグはアジアの半導体株が幅広く下落したと伝えました。

両社はAIサーバー向け高帯域幅メモリーの主要供給企業で、こうしたニュースではマイクロンやエヌビディアと連動して動きます。

東京市場

指標	終値	前日比
日経平均株価	63,290.11円	-1,369.36円 (-2.12%)
TOPIX	3,965.07	-38.21 (-0.95%)
ドル・円 (15時)	157円61銭	日銀発表後に一時157円12銭

インテルとアマゾンの時間外の急落を受けてアドバンテストなどAI・半導体関連が売られ、日経平均は4日ぶりに大幅反落しました。日銀は政策金利1.25%の据え置きを発表しました（共同通信、フィスコ、DZH）。詳しくは[東京市場まとめ](#)をご覧ください。

取引開始前の値動きは早い段階の数値で、午前9時30分の取引開始までに変わる可能性があります。レディットで話題の銘柄と出来高急増の銘柄は[日本株・米国株のページ](#)にあります。

本レポートは情報提供のみを目的としており、投資助言ではありません。

出典

- ロイター - アマゾンとインテルの決算でAI投資への不安が深まり、ナスダック先物が急落 (Investing.com) — <https://www.investing.com/news/stock-market-news/nasdaq-futures-tumble-as-amazon-intel-results-deepen-ai-spending-woes-4986163>
- ブルームバーグ - 決算でハイテク株の売りが深まり、原油は上昇：マーケット・ラップ (Swissinfo) — <https://swissinfo.ch/eng/tech-stock-selloff-deepens-on-earnings,-oil-rises:-markets-wrap/92299351>

- CNBC – AI投資への懸念の中、アマゾンとインテル株が決算後に下落 — <https://www.cnbc.com/2026/10/30/amazon-intel-earnings-big-tech-ai-spending-concerns.html>
- AP通信 – 2026年10月29日（木）の米主要株価指数（La Nacion） — <https://www.lanacion.com.ar/usa/how-major-us-stock-indexes-fared-thursday-10292026-nid29102026/>
- アマゾン – 2026年7～9月期決算（SEC 8-K 添付資料） — <https://www.sec.gov/Archives/edgar/data/0001018724/000101872426000038/amzn-20260930xex991.htm>
- ロイター – アマゾンの四半期決算（RTE） — <https://www.rte.ie/news/business/2026/1030/1597321-amazon-quarterly-results/>
- フォーチュン – AI投資がクラウド部門の成長を覆い隠し、アマゾン株が下落 — <https://fortune.com/2026/10/29/amazon-shares-sink-as-spending-on-ai-overshadows-growth-in-cloud-unit/>
- ロイター – フーシ派のサウジ攻撃で供給懸念、原油が上昇（Business Recorder） — <https://www.brecorder.com/news/40446647/oil-rises-on-supply-concerns-as-houthis-attack-saudi-arabia-list-3>
- ロイター – 原油価格は下落して清算（Business Recorder） — <https://www.brecorder.com/news/40446606/oil-prices-settle-lower>
- AP通信 – AI関連の懸念が強まる中、アジア株はまちまち（Business Standard） — https://www.business-standard.com/markets/news/asian-shares-trade-mixed-as-concerns-about-ai-related-issues-grow-126103000110_1.html
- CoinDesk – ライブ：バイナンスのハッキングで暗号資産が動揺、インテルは急落 — <https://www.coindesk.com/markets/2026/10/30/live-news-binance-hack-rattles-crypto-as-intel-plunges-and-ai-spending-fears-hit-tech>
- CoinDesk – バイナンスのハッキング、顧客資産を裏付けるウォレットから流出 — <https://www.coindesk.com/business/2026/10/30/binance-hack-drained-wallets-backing-customer-assets-reserve-data-shows>
- ブルームバーク – バイナンスのハッキングと株安でビットコインが下落 — <https://www.bloomberg.com/news/articles/2026-10-30/bitcoin-drops-on-binance-hack-as-stock-selloff-also-weighs>
- スターバックス – 2026年度7～9月期決算（SEC 8-K 添付資料） — <https://www.sec.gov/Archives/edgar/data/0000829224/000082922426000154/sbux-09272026xearningsrele.htm>
- コインベース – 2026年7～9月期株主向け資料（SEC） — https://www.sec.gov/Archives/edgar/data/0001679788/000167978826000121/q326earningsdeck_vsec.htm
- サンディスク – 8-K、2026年10月29日（株式分割） — <https://www.sec.gov/Archives/edgar/data/0002023554/000162828026068243/sndk-20261029.htm>
- FRB – FOMC声明、2026年10月28日 — <https://federalreserve.gov/newsevents/pressreleases/monetary20261028a.htm>
- BLS – 2026年11月の公表予定 — https://www.bls.gov/schedule/2026/11_sched_list.htm
- AMD – 2026年7～9月期決算の発表日 — <https://ir.amd.com/news-events/press-releases/detail/1300>
- エクソンモービル – 2026年7～9月期決算の発表時期 — <https://investor.exxonmobil.com/company-information/press-releases/detail/1212/exxonmobil-to-release-third-quarter-2026-financial-results>
- 共同通信（デイリースポーツ掲載） – 東証反落、終値は1369円安 — <https://daily.co.jp/society/economics/2026/10/30/0020983681.shtml>
- 財経新聞（フィスコ） – 日経平均大引け：前日比1369.36円安の63290.11円 — <https://www.zaikei.co.jp/article/20261030/875657.html>

本レポートは情報提供を目的としたものであり、投資勧誘ではありません。投資判断はご自身の責任で行ってください。

本資料の著作権はWorld Money RoadMap（worldmoneyroadmap.com）に帰属します。個人的な閲覧目的でのみご利用いただけます。許可なく他のサイト・SNS・メッセージ等への転載や再配布はできません。引用の際は出典（worldmoneyroadmap.com）を明記してください。原文: <https://worldmoneyroadmap.com/ja/reports/2026-10-30-morning/>